

## 令和5年度 農村工学試験研究推進会議を開催

研究推進部 研究推進室推進チーム長 有吉 充

農村工学研究部門は、3月15日（金）にWeb会議にて、「令和5年度 農村工学試験研究推進会議」を開催しました。この会議は、農業農村整備に関する技術開発を着実に推進するために、農業農村工学分野の研究開発に携わる各機関が、研究成果や現状に関する情報を共有し、今後の技術開発の方向性や現場での技術導入について意見交換を行うことを目的としています。農林水産省農村振興局、農林水産技術会議事務局、国際農林水産業研究センター、水産研究・教育機構 水産技術研究所、水資源機構、全国土地改良事業団体連合会、日本水土総合研究所、地域環境資源センター、農業農村整備情報総合センターから計31名が参加しました。

農林水産省農村振興局設計課の小倉課長補佐、農林水産技術会議事務局研究開発官室の北川研究調整官、農工研の渡嘉敷所長からの挨拶に続き、各機関が今年度の主な成果や現況、他の試験研究機関との連携に関する報告を行い、活発な意見交換が行われました。農工研からは、ほ場の3次元モデル自動生成ソフトウェアやメタン発酵消化液を土中施用するスラリーインジェクターなど、10件の今年度の研究成果と災害対応に関して報告しました。

農工研は、行政部局や各機関からの研究成果や活動報告、今後の連携の可能性に関する情報を参考に、今後も各機関と連携していく予定です。引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



Web会議を活用した農村工学試験研究推進会議の様子